

SecureAge

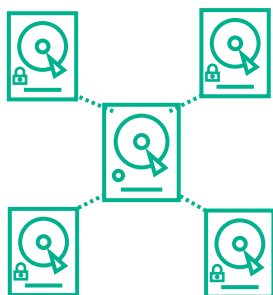
SecureDisk



フルディスク暗号化性能はそのままによりフレキシブルなボリューム暗号化

SecureDisk とは?

SecureDiskは、Windowsコンピュータ上に仮想ディスクボリュームを作成し、暗号化を行います。ボリューム内ですべてのファイルは自動的に暗号化され、アクセス権のないユーザからは、隠れた状態を保ちます。また、異なるサイズや複数のボリュームを柔軟に使用することで、ストレージ効率を向上させることができます。



作成とマウントが簡単

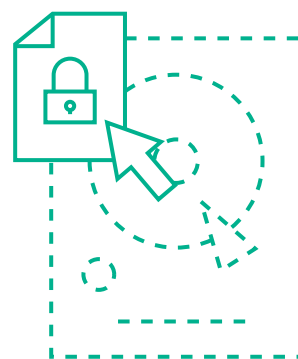
Triple-DESまたは256ビットAES暗号化アルゴリズムを用いて、お使いのコンピュータまたはネットワークサーバ上で1つ以上の暗号化された仮想ディスクボリュームを作成できます。マウント後、通常のローカルHDと同じようにアクセスできます。

ネットワークを通じてマウントすれば、認証されていないアクセスで企業サーバを通して移動したすべてのファイルを安全に保護します。

暗号化&復号化作業が簡単

大切なファイル&フォルダを作成したディスクボリュームにドラッグ&ドロップするだけで暗号化が行われます。ディスクに移されたファイルを書き込んだり読み込んだりする際は、自動的に暗号化&復号化されるので、SecureDiskを使うにあたっては、簡単な作業を覚えるだけで、特別なトレーニングは必要ありません。

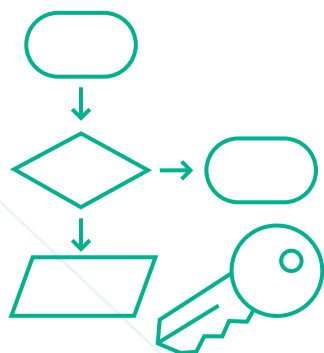
ネットワーク上でSecureDiskボリュームに転送や保存したファイルは、全作業を通じて暗号化状態を維持します。



認証とアクセス管理が簡単

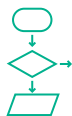
最適なセキュリティ強度を保つため、SecureDiskはPKIベースの認証と、デフォルトで1024/2048ビット公開鍵と128/256ビット暗号化アルゴリズムでアクセス制御を行います。PKI認証のユーザのみが暗号化されたディスクボリュームに保存されたファイルを復号化することができます。

SecureDiskは他のSecureDiskユーザと安全にファイル共有を行えるようユーザアクセス権を制御する動的グループ化をサポートしています。パスワードベースの暗号化システムとは違い、ファイルの暗号化には固定鍵を使用しません。ユーザアクセスを追加したり削除する作業に全体のセキュリティに影響を及ぼさずに済みます。



フルディスク暗号化の利点をすべて網羅しながら ディスク全体を犠牲にすることはありません。

SecureDiskでは、全コンテンツを暗号化するマウント可能ディスクボリュームを自由に作成することができます。認証されたユーザはコンテンツを平文ファイル同様に開くことができますが、認証されていないユーザは、ディスクボリュームのコンテンツすら知り得ることはできません。



軍用グレードの暗号化アルゴリズム
最大限のファイルセキュリティを確保するため Triple-DESや256-ビットAESで暗号化します。



二要素認証
PKIスマートカードやUSBトークンとシームレスに統合します。



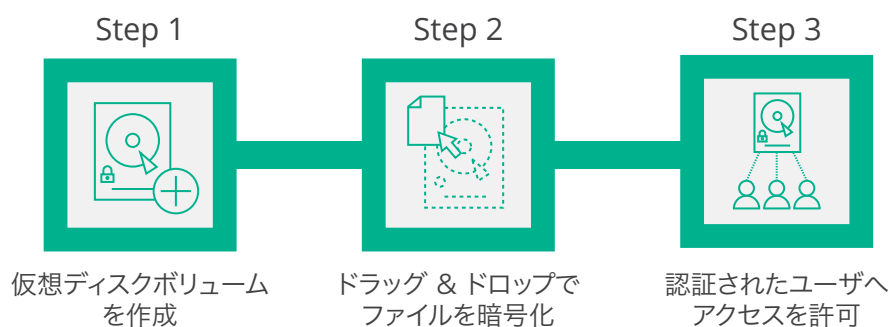
**ウィンドウズファイルシステムでの
ストレージサポート**
FAT16、FAT32、またはNTFSファイルシステムで、安全にディスクボリュームを保存します。



**デバイス、ネットワーク上の
仮想ディスク暗号化**
ローカルHD、リムーバブルメディア、NASまたはネットワークストレージで動作します。

簡単な3ステップで安全に作成

SecureDiskを使って、ディスクボリュームを作成し、大切なファイルをコピーすると同時に自動暗号化します。



SecureDiskは難しい作業なしに、大切な機密ファイルを安全に保管する場所を作成します。

ソフトウェアの仕様と要件

製品情報

製品名: SecureAge SecureData
表示言語: 日本語、英語、中国語
ライセンス: 標準およびボリュームライセンス
サポート: 1年(以降別途SMS更新)
付属品: 各種管理者ガイド、ユーザガイド

インストール要件

プロセッサ: OSで推奨された x86/x64ビットプロセッサ
(※AES-NIに対応したプロセッサを推奨)
OS: Windows 10, 8.1, 8, 7, Vista, XP
Windows Server 2012, 2008, 2003
メモリ: OSで推奨された容量
HDD: 50MB以上の空き容量

※仕様と要件は予告なく変更される場合がありますので、予めご了承ください。



詳細のお問合せ



www.SecureAge.co.jp



contactus@secureage.co.jp